

福岡県改修工事特記仕様書		① 一般通事項		⑬ 施工中の安全確保	建築基準法、労働安全衛生法、その他関係法令等に定めるところによるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱に従うとともに、建築工事安全施工技術指針を参考に、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、施工に伴う災害及び事故の防止に努める。		
Ⅰ 工事概要		一般通事項	① 一般通事項	⑭ 建設リサイクル法	「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（建設リサイクル法）の対象となる工事に該当（※現場説明書による。・する ○しない）		
1. 工事名称 行橋中学校体育館外壁改修工事				⑮ 工事に伴う建設副産物の処理について			
2. 工事場所 行橋市大橋一丁目11番1号							
3. 工事概要は別紙（仕上表）による。							
4. 別途工事							
5. その他							
Ⅱ 建築工事仕様		一般通事項	① 一般通事項				
1. 標準仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」及び「建築改修工事監理指針（平成31年版）」による。 ただし、改修仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年度版）」及び「建築工事監理指針（平成31年版）」による。							
2. 特記仕様 1）項目は番号に○印のついたものを適用する。 2）特記事項は ○印のついたものを適用する。 ○ 印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。 ○ 印と ○印のついた場合は、共に適用する。 3）特記事項に記載の（ ）内表示番号は、公共建築改修工事標準仕様書の当該項目、当該図、または当該表を示す。 4）特記事項に記載の「 」内表示番号は、公共建築工事標準仕様書の当該項目、当該図、または当該表を示す。 5）形状寸法の単位は特記なきかぎり、ミリメートルとする。							
章 項 目 特 記 事 項							
① 適用基準等	図面もしくは特記仕様書に記載なき場合は、以下の仕様書による。 （1）「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修」（以下「標準仕様書」という。）による。 （2）「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 （3）「公共木造建築工事標準仕様書 平成31年版」 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 （4）「建築物解体工事共通仕様書 平成31年版」 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修						
② 補足基準等	1. 適用仕様等、図面、特記仕様書に記載なきものについては、以下の基準、指針、要領、標準図等による。 （1）「建築構造設計基準 平成30年版」 国土交通省大臣官庁官庁営繕部整備課監修 （2）「建築工事標準詳細図 平成28年版」 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 （3）「鉄筋コンクリート構造配筋要領 平成11年版」 建設大臣官庁営繕部監修 （4）「擁壁設計標準図 平成12年版」 建設省大臣官庁官庁営繕部監修 （5）「建築工事監理指針 令和元年版」 国土交通省大臣官庁官庁営繕部整備課監修 （6）「建築改修工事監理指針 令和元年版」 国土交通省大臣官庁官庁営繕部整備課監修 （7）「建築工事安全施工技術指針・同解説」 国土交通省大臣官庁官庁営繕部整備課監修 （8）「解体工事安全施工指針 建設業労働災害防止協会 （9）「建設廃棄物処理指針」 厚生労働省生活衛生局 （10）「建築物解体等に係るアスベスト飛散防止対策マニュアル」 環境省大気保全局（環境庁アスベスト飛散防止対策研究会） （11）「建築物等の解体等工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル（新版）」 建設業労働災害防止協会 （12）「官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説（平成8年版）」 建設大臣官庁営繕部監修 （13）「建築工事標準仕様書・同解説」 日本建築学会 （14）「建築工事の手引き」 福岡県建築都市部編集 （15）「解体工事の手引き」 福岡県建築都市部編集 （16）「積載工事の手引き」 福岡県建築都市部編集 （15）「解体工事の手引き」 福岡県建築都市部編集 （17）「黒板、畳、機工事の手引き」 福岡県建築都市部編集						
③ 適用範囲等	すべての設計図書は相互に補完するものとする。ただし設計図書に相違がある場合、設計図書の優先順位は、次の（１）～（４）の順とする。 （１）質問回答書 （（２）から（５）に対するもの） （２）現場説明書 （３）特記仕様書 （４）図面						
④ 現場に常備する図面等	上記の「1. 適用仕様書」及び「2. 補足基準」のうち、当該工事に係る図書等については現場事務所に常備し監督職員の確認を得ること。						
⑤ 工事実績等の登録	請負者は、工事請負額が５００万円以上の工事について、受注時は契約後１０日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から１０日以内に、完成時は完成後１０日以内に、工事実績情報サービス（C O R I N S）に基づき、「建設情報実績」を作成し、建築都市総務課契約室の確認を受けた後に、（-財）日本建設情報総合センターに提出しなければならない。また、（-財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」の写しを建築都市総務課契約室に提出しなければならない。 問い合わせ先 〒812-0016 福岡市博多区博多駅東3-11-28博多サンシティビル2F（-財）日本建設情報総合センター九州地方センター TEL 092-411-3664 FAX 092-411-3486（1.1.4）						
⑥ 施工体制台帳	※現場説明書による。請負者は下請け契約を行う全ての工事で施工体制台帳を作成し、工事現場へ搬入置くとともに、その写しを監督員に提出すること。 工事の施工に当たり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告する。その後の措置については、監督員の指示に従う。（1.1.12）						
⑨ 実施工程表	概成工期（平成 年 月 日）（1.2.1）						
⑩ 工事の記録	工事日報は、工事記録を兼ねることができる。（1.2.4） 下記要領により撮影し、写真帳に説明を記入のうえ提出する。（原版は撮影業者が保管する。） 区 分 分 類 規 格 部数 原版の大きさ 備 考 ※着工前 ※カラー※サービース版※1部※24×36以上又はデジタル画像 監督員の承諾する撮影者（原版提出不要） ※施工中 ※カラー※サービース版※1部※24×36以上又はデジタル画像 監督員の承諾する撮影者（原版提出不要） ※完成時 ※カラー※サービース版※2部※100×125以上※24×36以上 外観・内部、監督員の指示による。監督員の承諾する専門業者 注 撮影業者は建築完成写真の撮影実績がある者で、監督員が承諾する撮影者（着工前、施工中）、監督員の承諾する専門業者（完成）とする。 電子データはRGB（フルカラー）、JPEG形式最高画素としCD-Rで提出する。 デジタル撮影時200万画素以上300dpi以上						
11. 電気保安技術者	※適用する（工事用電力設備の保安責任者が兼ねる。） ・適用しない（1.3.3）						
⑫ 施工条件	（施設を使用しながらの施工）（1.3.5）						
		① 一般通事項		⑬ 施工中の安全確保	建築基準法、労働安全衛生法、その他関係法令等に定めるところによるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱に従うとともに、建築工事安全施工技術指針を参考に、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、施工に伴う災害及び事故の防止に努める。		
		一般通事項	① 一般通事項	⑭ 建設リサイクル法	「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（建設リサイクル法）の対象となる工事に該当（※現場説明書による。・する ○しない）		
				⑮ 工事に伴う建設副産物の処理について			
		一般通事項	① 一般通事項				
		一般通事項	① 一般通事項				

[illegible]

⑦
塗装
改修
工事

③ 下地調整

④ 錆止め塗料塗り

5. 合成樹脂調合
ペイント塗り
(SOP)

6. クリヤラッカー塗り
(CL)

7. フタル酸樹脂
エナメル塗り
(FE)

8. アクリル樹脂系
非水分散形塗料塗り
(NAD)

⑨ 耐候性塗料塗り
(DP)

10. つや有合成樹脂
エマルジョン
ペイント塗り
(EP-G)

11. 合成樹脂
(EP)

12. 合成樹脂
エマルジョン
模様塗料塗り
(EP-T)

13. ウレタン樹脂
ワニス塗り
(UC)

14. ラッカーエナメル
塗り(LE)

15. オイルステイン
塗り(OS)

16. 木材保護塗装塗り

17. 屋内水系塗料塗り

(表7.2.1)～(表7.2.7)

(表7.3.1)～(表7.3.2)

(表7.3.1)～(表7.3.2)

(表7.4.1)～(表7.4.3)

(表7.5.1)

(表7.6.1)～(表7.6.2)

(表7.7.1)

(表7.8.1)

(表7.9.1)～(表7.9.4)

(表7.10.1)

(表7.11.1)

(表7.12.1)

(表7.13.1)

(表7.14.1)

(表7.15.1)

1. 鉄筋の種類

2. 鉄筋の継手

3. 溶接金網

4. 帯筋

5. 壁の配筋

6. 圧接完了後の試験

7. 特殊な鉄筋継ぎ手

8. 割製補強筋

9. コンクリートの強度

10. コンクリートの種類

11. スランブ

12. 普通コンクリートの調合

13. セメントの種類

14. 打放し仕上げの種類

15. モルタル及びグラウト材

16. 鉄骨製作工場

17. 鋼材の種類

18. 高力ボルト

19. 溶接部の検査

20. スタッド溶接後の試験

21. 耐火被覆の種類及び性能

22. スリット

23. あと施工アンカー

材質 ※JIS G 3112 ・ 建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの

(8.2.1)

(8.3.4)

(8.2.2)

(8.3.7)

(8.3.8)

(8.4.2)(8.4.3)

(8.21.6)(8.22.7)

(8.1.3)

(8.1.3)

(8.1.4)

(8.1.4)

(8.1.4)

(8.1.4)

(8.2.5)

(表8.1.3)(8.2.7)

(8.2.11)

(8.1.5)

(8.2.8)

(8.2.9)

(8.15.11)

(8.16.5)

(8.25.2)

(8.2.4)

(8.12.2)

(8.12.5)

工 事 内 容

機器の基礎

開口部

点検口

ガラリ

排気フード

換気扇の取付け及びアルミパネル

換気扇

流し台

防油堤

床下水槽のマンホール蓋

屋外配水管

雨水竖樋

身障者用便所手すり

はみ込み形洗面器用カウンター(前板共)

ガスボンベ転倒防止用の鎖

電気配管配線

パッケージエアコンの配線

ガス漏れ探知機

電気錠

エレベーター出入口三方枠(金属製)

シャワーユニット(バスユニット)

ガス給湯器リモコン用ケーブル

ガス給湯器電線管及びボックス

置工事

黒板工事

補装工事

備考

承認覧

工事名称

図面名称

尺度

日付

図面番号

●印を塗りつぶしたものを適用する

電気関係

機械関係

特記した基礎

梁、床、壁

梁、床、壁

軽量鉄骨下地、

壁・天井ボード類の切込み

埋込型分電盤、

端子盤等の型枠

上記開口部の補強

上記開口部の重出し

スリーブの穴埋め(型枠の穴埋めを含む)

OAフロア器具取付用

床、壁、天井

外壁面(ダクト、チャンバーの接続用含む)

換気取付

空調用リターン

厨房

上記以外

換気扇の取付け及びアルミパネル

換気扇

天井換気扇(ウェザーカバー含む)

天井換気扇(ベントキャップ含む)

排水トラップ含む

オイルサービスタンクの防油堤

自火発電用

空調用

雨水

汚水、雑排水管

雨水竖樋

身障者用便所手すり

はみ込み形洗面器用カウンター(前板共)

ガスボンベ転倒防止用の鎖

機械設備機器付属の制御盤以降の配管配線(接地共)

機械設備機器付属の制御盤と電源供給及び配管配線

機械設備自動制御と電気設備盤との電源供給

機械設備自動制御と電気設備盤との操作回路の通り配管配線

天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの通り配管

天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの通り配線

天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチ

天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチ埋込ボックス

煙感知器から運動制御盤を経て防煙ダンパー及び排煙口に至る配管配線

小便器用節水装置制御盤以降の配管配線

自動ドア及び電動シャッターなどの制御部への電源供給

自動ドア及び電動シャッターなどの制御部

自動ドア及び電動シャッターなどの操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ

防火扉レリーズ

電機梯

配線ビッド及び蓋

別途機器などへの接続

室外機・室内機間の伝送線

室外機・室内機間の電源送り線

室内機・リモコン間の配線

室内機・リモコン間の配管

リモコン埋込ボックス

室内機・集中リモコン間の送り伝送線

電気錠及び通電金具

TENキー及び制御盤

エレベーター出入口三方枠(金属製)

シャワーユニット(バスユニット)

ガス給湯器リモコン用ケーブル

ガス給湯器電線管及びボックス

置工事

黒板工事

補装工事

備考

承認覧

工事名称

図面名称

尺度

日付

図面番号

行橋市役所

都市整備部

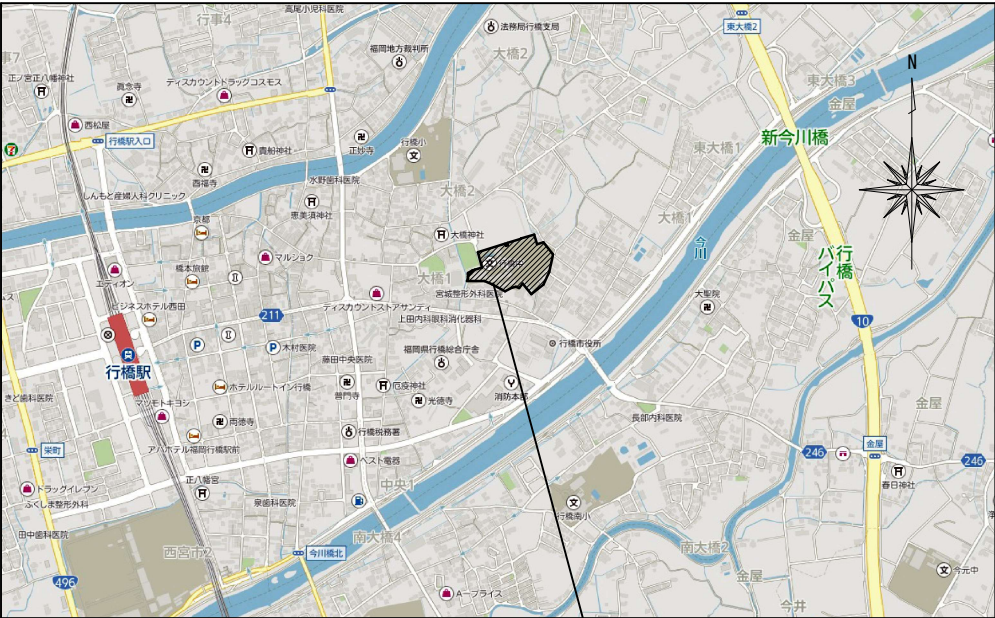
建築政策課

福岡県行橋市中央一丁目1番1号

TEL:0930-25-1111

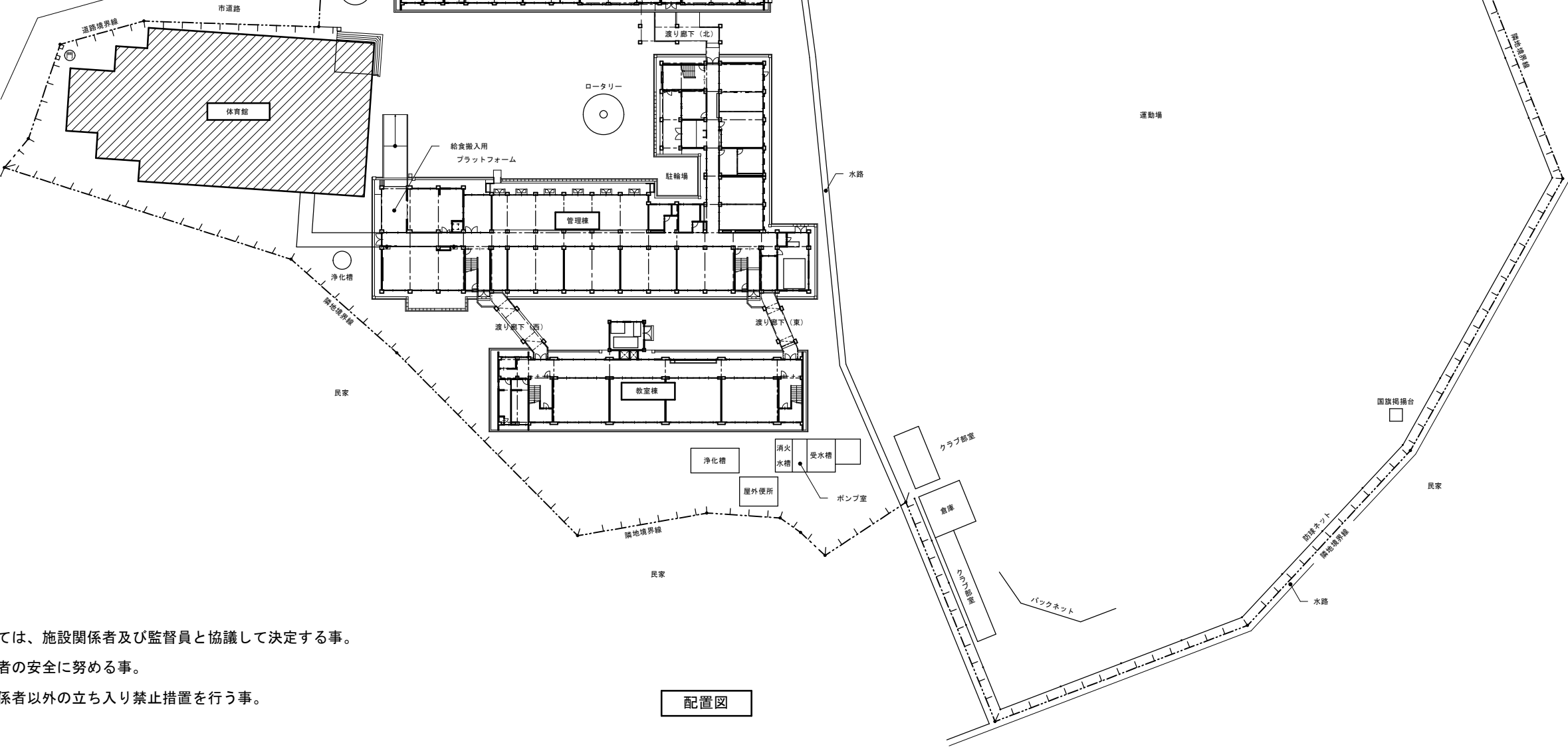
改修工事特記仕様書(4)

A-04



附近見取図

工事場所：行橋市立 行橋中学校
所在地：行橋市大橋一丁目11番1号

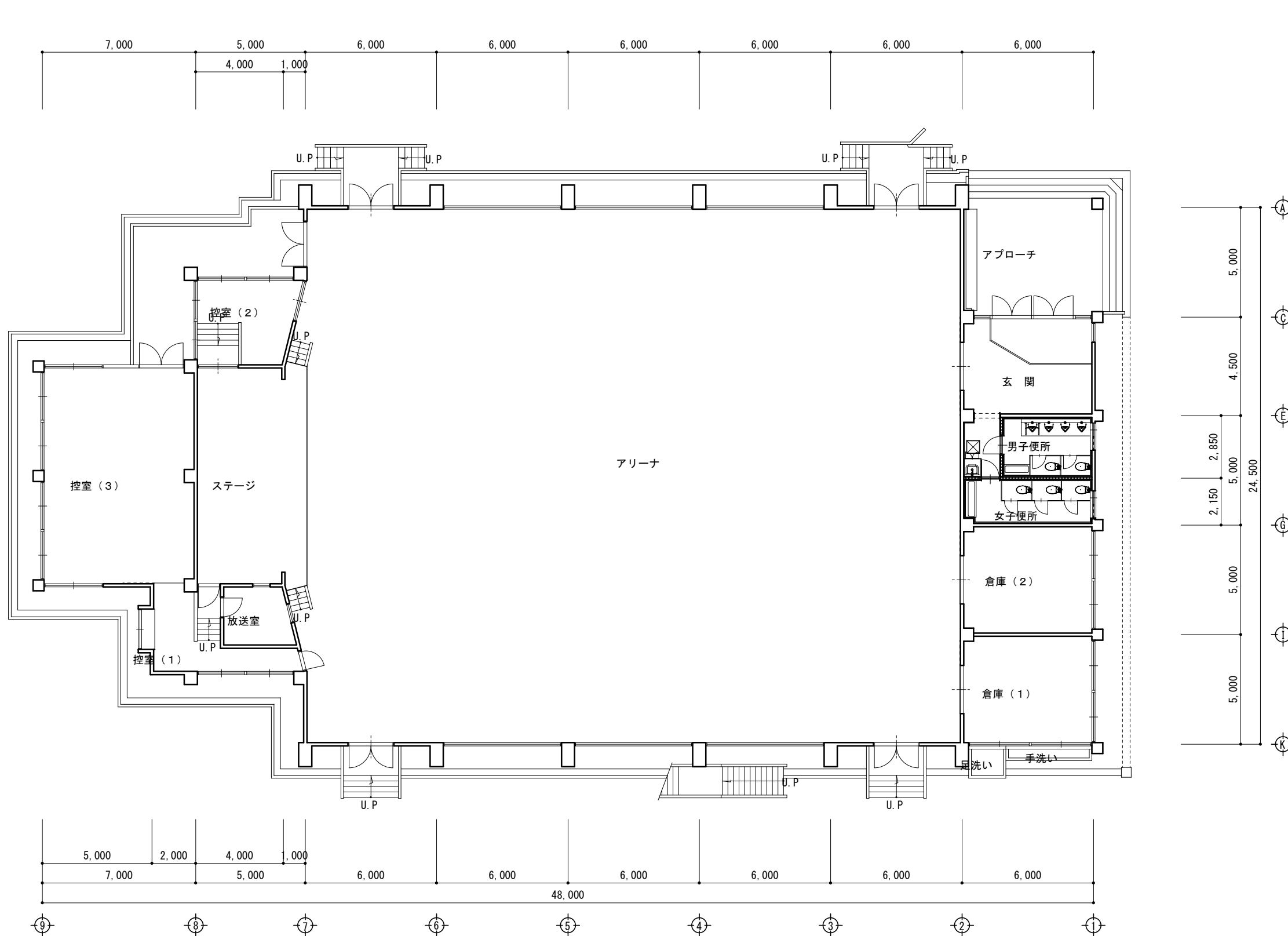


配置図

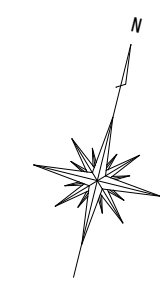
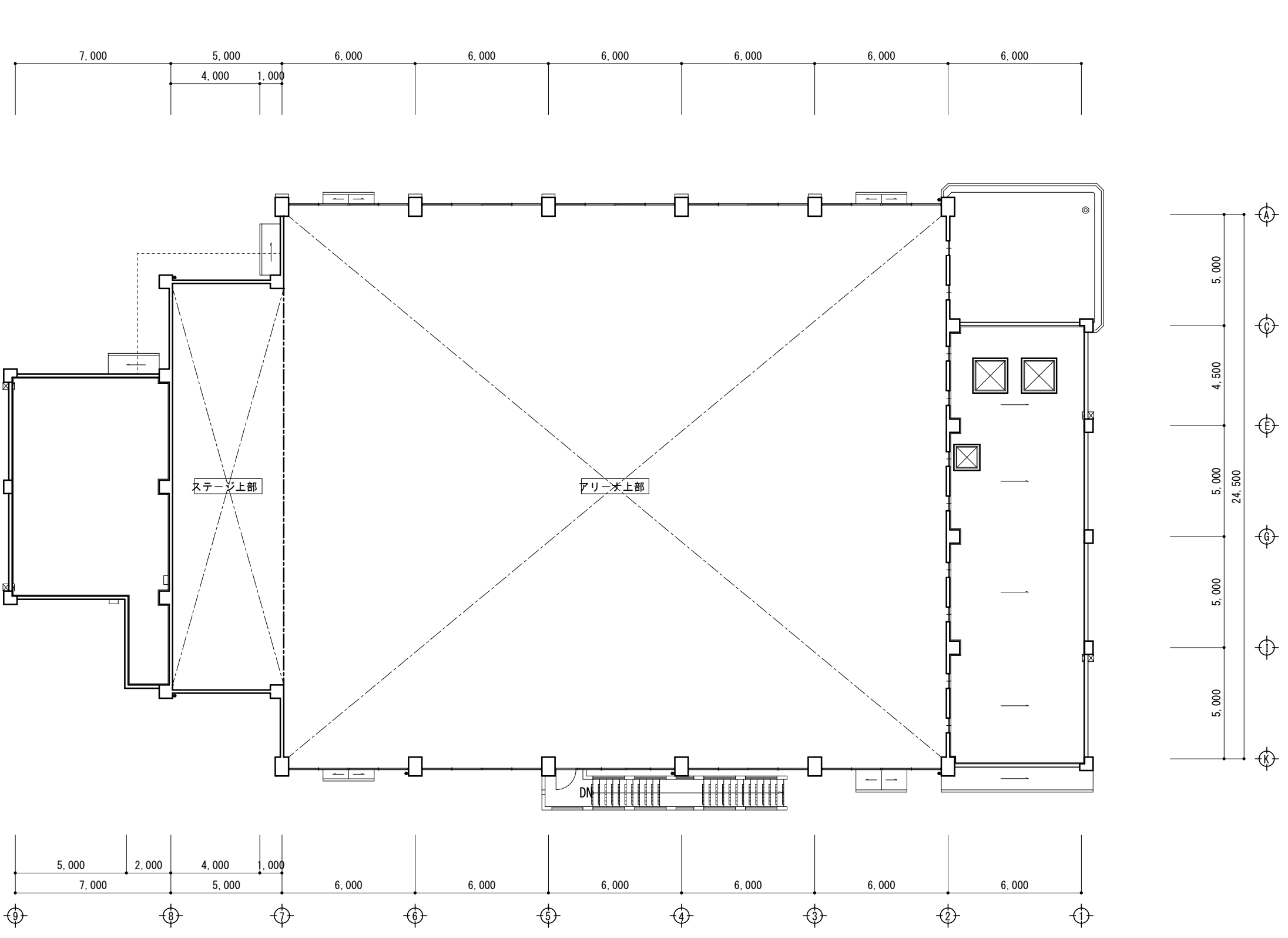
共通事項

- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に努めること。
- ※ 仮設物・仮囲い・現場事務所等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
- ※ 敷地内の車両の通行に際しては、最徐行とし歩行者の安全に努める事。
- ※ 仮囲い等の進入口は鍵付とし、原則として工事関係者以外の立ち入り禁止措置を行う事。
- ※ 工事完了後は、仮囲い内の整地を行う事。

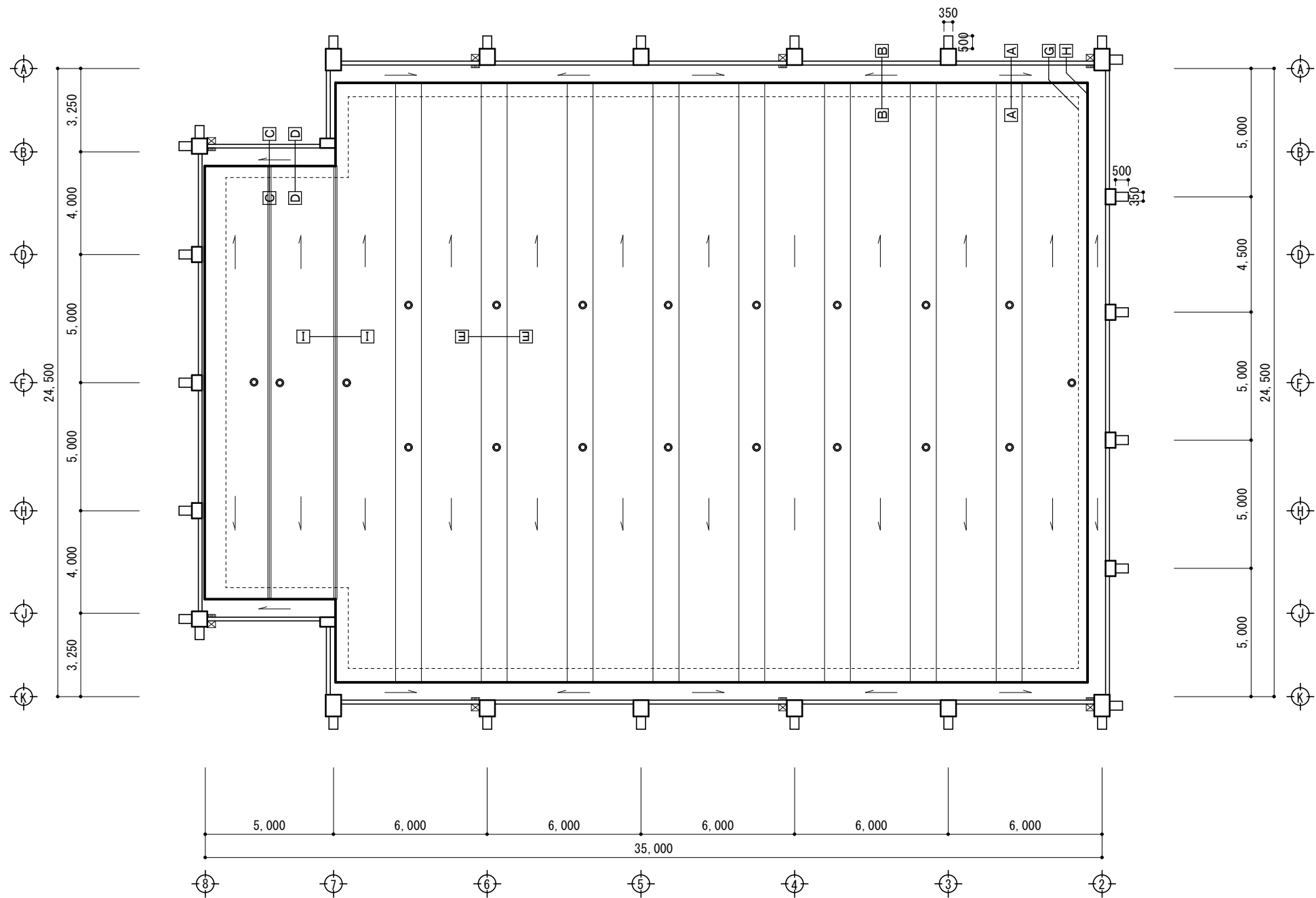
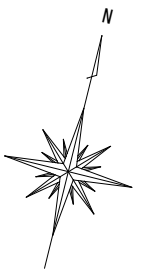
特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			行橋中学校体育館外壁改修工事	A3版：1/800	A05
			附近見取図・配置図		



特 記	作 図	作 図	行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL: 0930-25-1111 *****	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称 行橋中学校体育館外壁改修工事 1 階平面図	縮 尺 A3版 : 1/200	図 面 番 号 A06



特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			行橋市役所 都市整備部 建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL: 0930-25-1111 *****	行橋中学校体育館外壁改修工事 2 階平面図	A3版: 1/200 A07

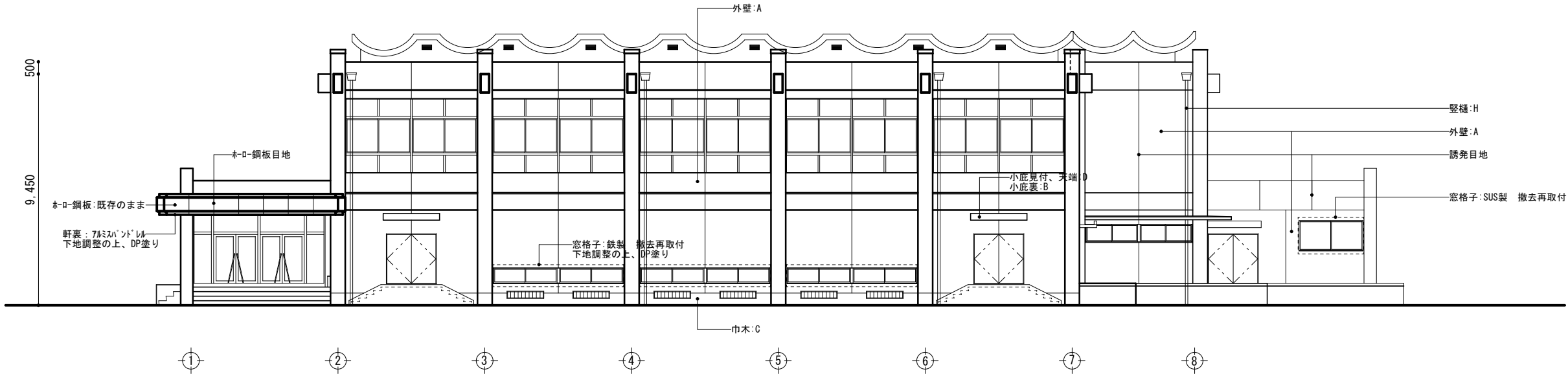


特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			行橋中学校体育館外壁改修工事	A3版 : 1/200	A08
			屋根伏図		

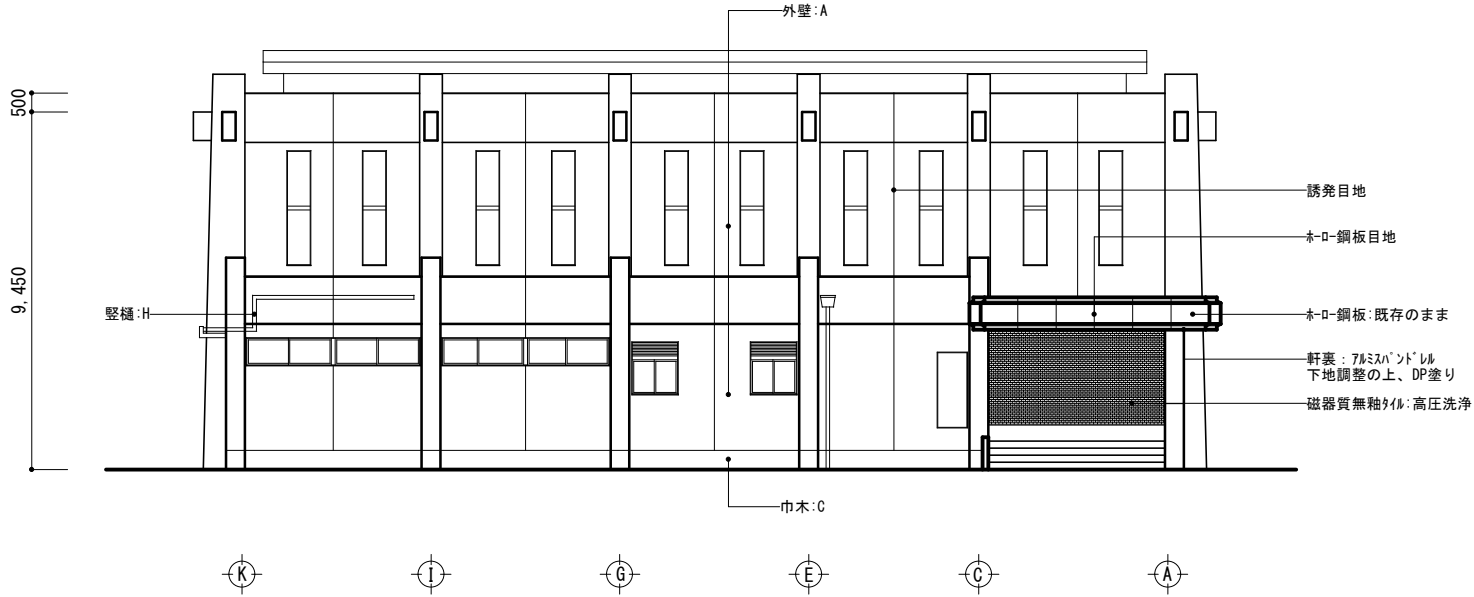
行橋市役所 都市整備部
建築政策課
福岡県行橋市中央一丁目1番1号
TEL : 0930-25-1111

外 部 仕 上 表					
記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	珪藻土毛引き（一部コンクリート打放）の上、7mmシリコン吹付	D	改修前	珪藻土金網（一部防水珪藻土）
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水型外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水型外装薄塗材E
B	改修前	コンクリート打放の上、7mmシリコン吹付	E	改修前	珪藻土金網（一部防水珪藻土）
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、塗膜防水X-2
C	改修前	珪藻土毛引き（一部コンクリート打放）	F	改修前	
	改修後	既存のまま		改修後	

記号	施工位置	施工方法
	建具廻りシーリング	シーリング 撤去新設（MS-2）
	ネーロ鋼板目地	シーリング 撤去新設（MS-2）
	ガラス誘発目地	シーリング 新設（PU-2）
	鉄部（建具、窓格子等）	下地調整の上、DP塗り



北立面図



東立面図

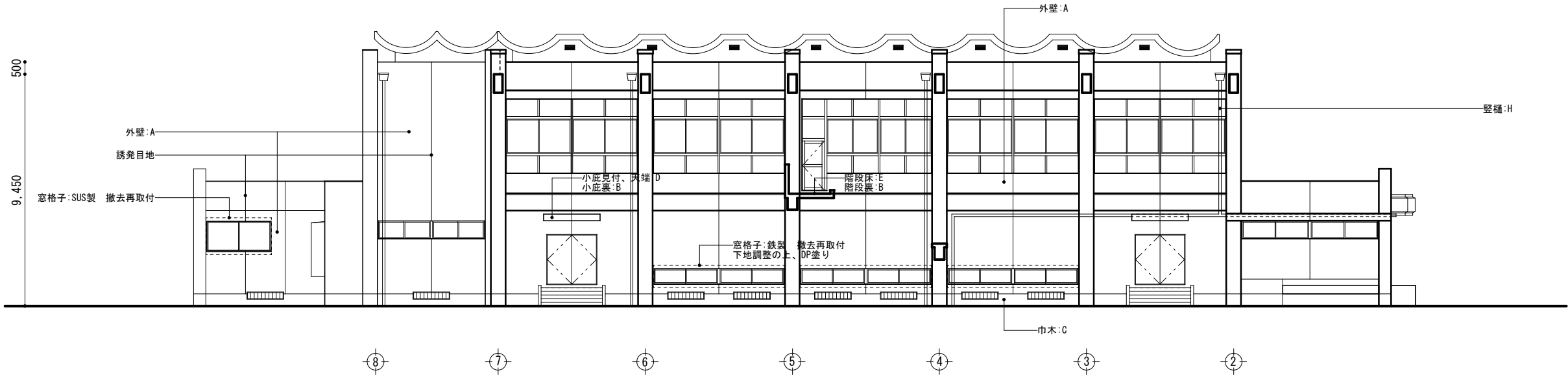
特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
※防水型外装薄塗材Eは模様合わせを行う			行橋中学校体育館外壁改修工事	A3版：1/200	A09
			立面図 1		

行橋市役所 都市整備部 建築政策課
福岡県行橋市中央一丁目1番1号
TEL：0930-25-1111

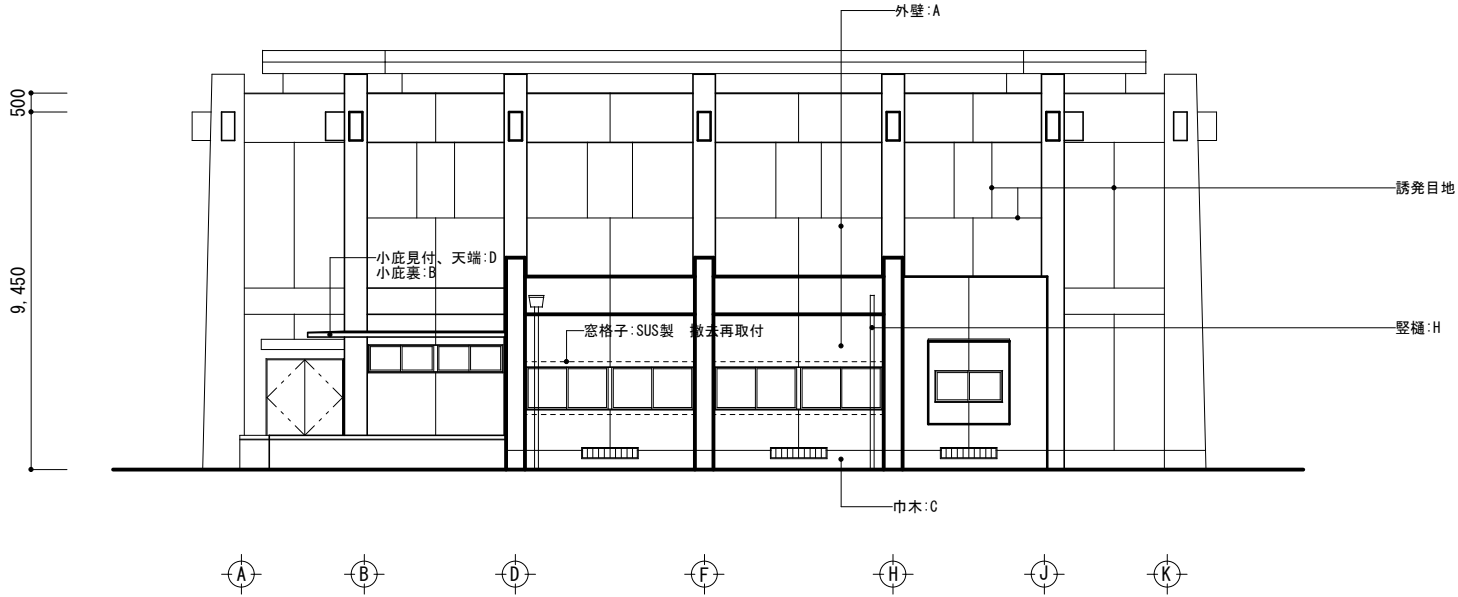
外 部 仕 上 表					
記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	珪藻土毛引き（一部コンクリート打放）の上、770g/㎡吹付	D	改修前	珪藻土金27（一部防水珪藻土）
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水型外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水型外装薄塗材E
B	改修前	コンクリート打放の上、770g/㎡吹付	E	改修前	珪藻土金27（一部防水珪藻土）
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、塗膜防水X-2
C	改修前	珪藻土剛毛引き（一部コンクリート打放）	F	改修前	
	改修後	既存のまま		改修後	

記号	仕 上	
G	改修前	
	改修後	
H	改修前	縦樋：硬質塩ビ管 φ100 断斜 撤去
	改修後	縦樋：H5-VP φ100 新設
I	改修前	縦樋：硬質塩ビ管 φ100 断斜
	改修後	縦樋：H5-VP φ100 下地調整の上DP塗り

記号	施工位置	施工方法
	建具廻りシーリング	シーリング 撤去新設（MS-2）
	キ-0 銅板目地	シーリング 撤去新設（MS-2）
	クラック誘発目地	シーリング 新設（PU-2）
	鉄部（建具、窓格子等）	下地調整の上、DP塗り



南立面図

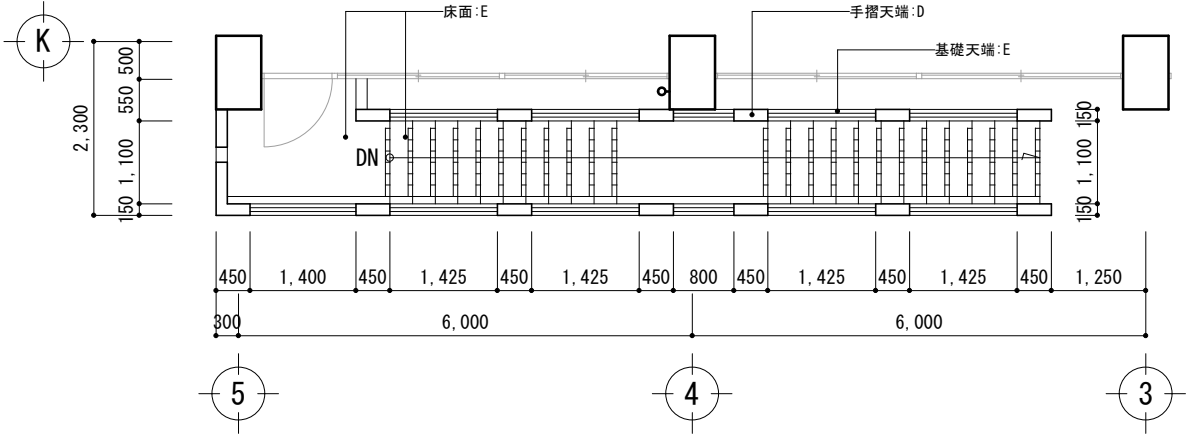


西立面図

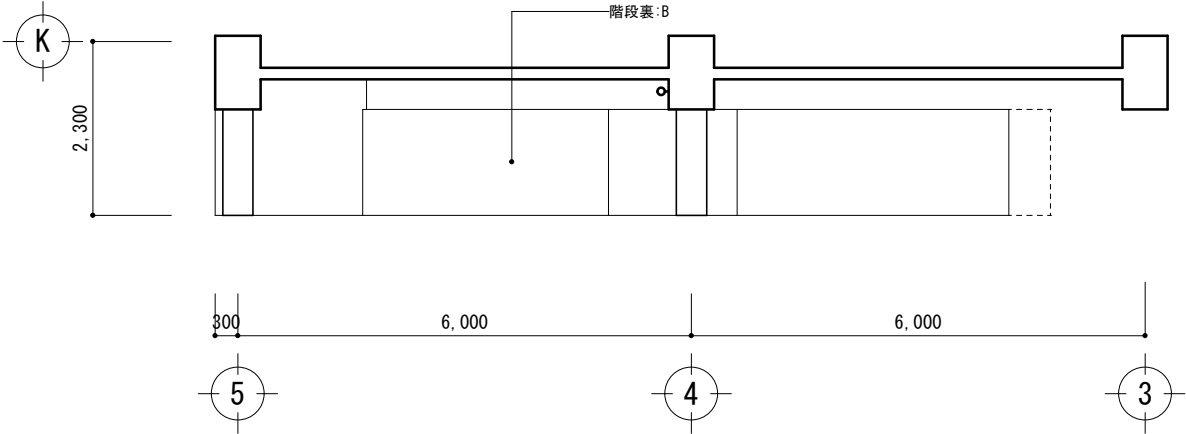
特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
※防水型外装薄塗材Eは模様合わせを行う			行橋中学校体育館外壁改修工事	A3版：1/200	A10
			立面図 2		

外 部 仕 上 表					
記号	仕 上		記号	仕 上	
A	改修前	鉄板剛毛引き（一部コンクリート打放）の上、アクリル吹付	D	改修前	鉄板金網（一部防水鉄板）
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水型外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、防水型外装薄塗材E
B	改修前	コンクリート打放の上、アクリル吹付	E	改修前	鉄板金網（一部防水鉄板）
	改修後	高圧洗浄後下地調整の上、外装薄塗材E		改修後	高圧洗浄後下地調整の上、塗膜防水X-2
C	改修前	鉄板剛毛引き（一部コンクリート打放）	F	改修前	
	改修後	既存のまま		改修後	

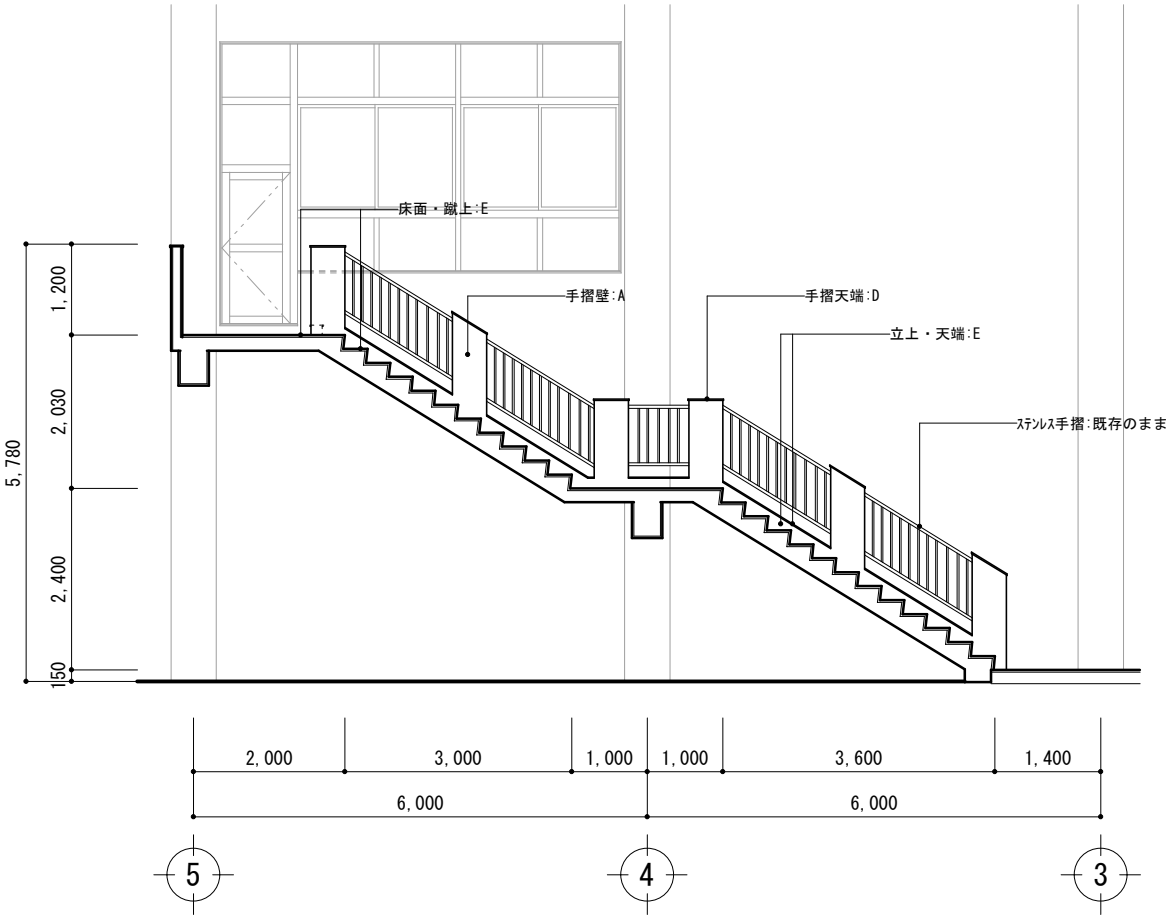
記号	施工位置	施工方法
	建具廻りシーリング	シーリング 撤去新設（MS-2）
	鉄板鋼板目地	シーリング 撤去新設（MS-2）
	ガラス誘発目地	シーリング 新設（PU-2）
	鉄部（建具、窓格子等）	下地調整の上、DP塗り



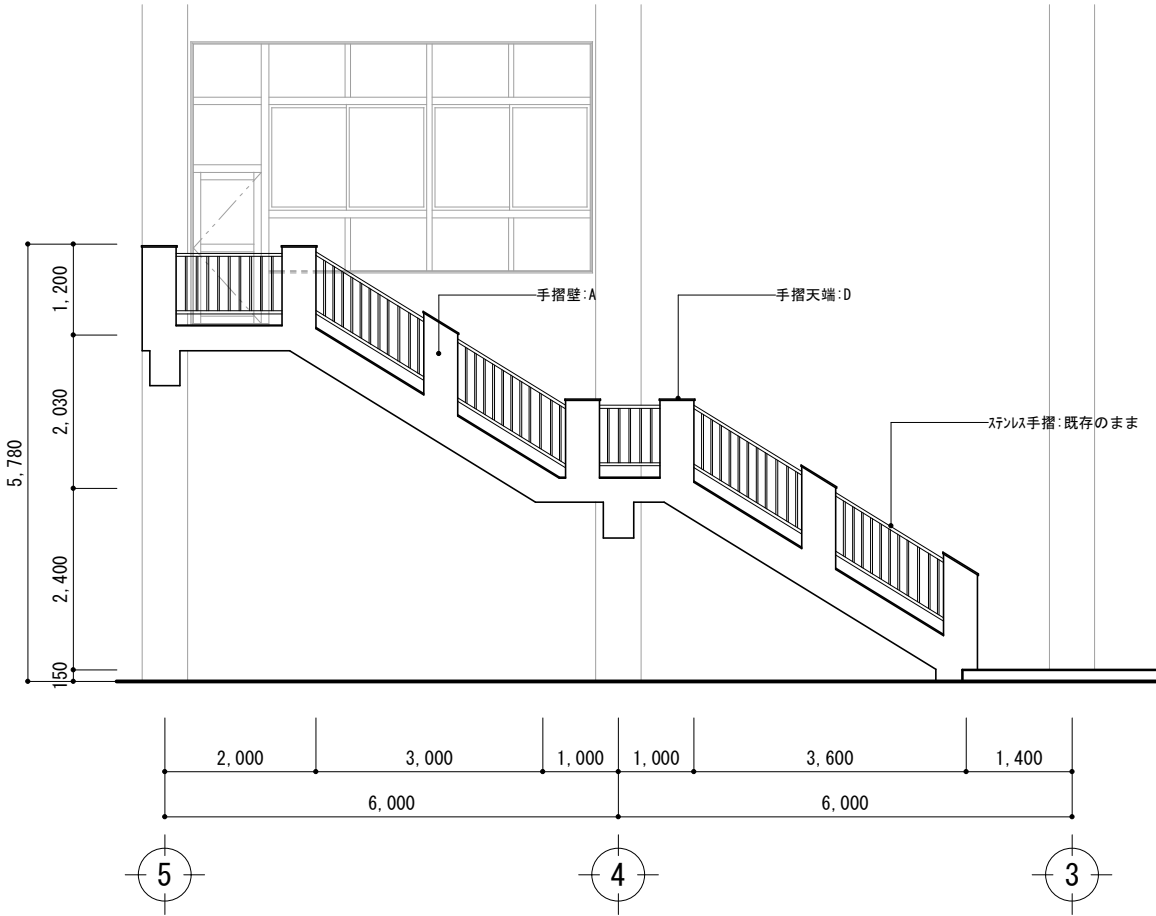
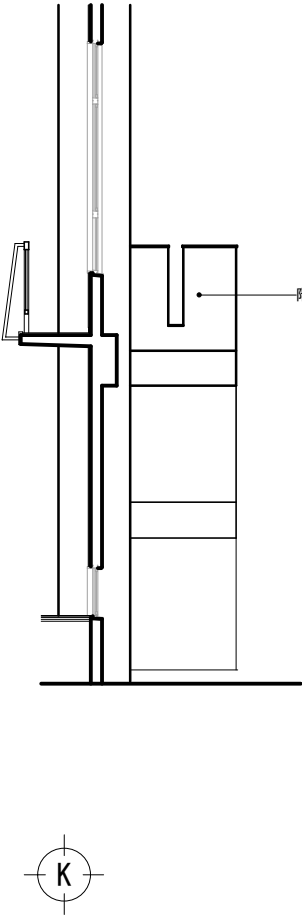
屋外階段詳細図



屋外階段上裏図



屋外階段断面図



屋外階段側面図

特 記	作 図	作 図	工 事 名 称 ・ 図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号
			行橋中学校体育館外壁改修工事	A3版：1/100	A 1 1
			雑詳細図		

行橋市役所 都市整備部
建築政策課
福岡県行橋市中央一丁目1番1号
TEL：0930-25-1111
